

特別連載

知って納得! 第7回

Office活用セミナー

マイクロソフト社セミナーで大人気! Office指南のカリスマ・住中先生が、パソコンをビジネスに活かすための心構えをわかりやすく解説する!!

住中 光夫

システムリサーチ&
コンサルト株式会社
代表取締役



マイクロソフト社のセミナーでは、多数の講師陣の中から3回連続で受講者より1の評価を受けている。企業研修、書籍の執筆など、Officeソフトにかかわる多方面で活躍中。www.suminaka.comも要チェック!

情報民主革命の時代

ひとり一人が発信するWeb情報

IT革命とは

IT革命とはどんなことでしょうか。本来、革命とは「私達の社会や生活の在り方が大きく一変する」という意味です。つまりIT革命とは、次のように定義できます。

「情報」を取り扱う新しい「技術」により、社会の骨組みやビジネスの在り方が大きく変わってしまうこと。

そのIT革命のきっかけはコミュニケーション革命ですが、その本質は「情報民主革命」だと思われまます。ひとり一人があらゆる情報にアクセスでき、またあらゆる所に情報発信ができること。それが歴史上かつてなかった「情報の民主革命」なのです。

誰もがあらゆる情報を受発信できる社会、これがIT革命の最大のねらいです。

しかし現状はどうかといえ、情報の受信はある程度でき

ていても、発信となるとなかなかできていないのが実状です。Webを利用した、ひとりの個人としての情報発信、ひとりのビジネスマンとしての情報発信、これらがこれからの生活やビジネスを大きく変えます。

Officeソフトでの発信

もちろん電子メールによる発信などはすでに当たり前になっています。ここではホームページを利用した情報発信について考えてみましょう。

まず情報発信でいちばん現実的なのがイントラネットを利用した部門内での情報発信です。各種の部門内情報を、Webページで発信します。

HTMLを直接書ければそれに越したことはありません。しかし、なかなか全員というわけにはいきません。

この時に利用するのが、Officeソフトでの「Webペー

ジ」作成機能です。大半のOfficeソフトには、「Webページ作成機能」が付いています。

Wordであれば、ExcelであればPowerPointであれば、作成した文書や表やグラフ、そしてプレゼン資料を、あつという間にWebページにすることが出来ます。それも、「ファイル」Webとして保存」の2クリックでできるのです。

保存場所をWebサーバの指定場所におけば、それですぐにそのWeb情報を部門内で見ることが出来ます。

情報をWeb形式で保存する

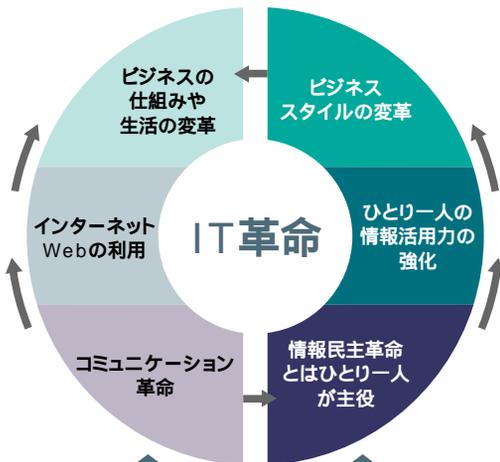
ことは、アプリケーションにとらわれずに情報を一元化することになります。

Excelでは動的なWebページも作成でき、Web上でグラフの内容を変えたり、ピボットテーブル機能を利用したりすることが出来ます。また、PowerPointでは、アニメーション表示機能がそのまま使えて、絵や文字が動くWebページを簡単に作成出来ます。

これらのOfficeソフトを利用しながら、ひとり一人の立場からの情報発信が、これからのIT時代の大きなビジネス活動になっていくのです。

IT革命概念図

円の上に行くほどIT革命が進化する



IT革命とは

「情報」を取り扱う新しい「技術」により、社会の骨組みやビジネスの在り方が大きく変わってしまうこと